

自分らしく生きる～一人ひとりの人権尊重を

6月27日(火)に、上関町人権教育推進協議会が開催されました。人権教育は、学校教育だけでなく社会全体で行われるものです。県の方針を受け、上関町でも「町民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな町づくり」をめざして人権教育が推進されています。この日は、後半にDVDの視聴を通して視聴した皆さんと人権に関わる意見交換をしました。性同一性障害の問題や障害者問題など、多くの人権課題が取り上げられている内容だったため、意見交換でも様々な意見で盛り上がりました。その中で、DVDの最後に登場人物が語った、「自分らしく生きる」という言葉が大変印象的でした。一人ひとりの人権を尊重することは、その人らしさをお互いに認め合うことだと思います。自分の考えや価値観を人に押しつけようとする、それがトラブルにもつながってしまいます。人それぞれ考え方や感じ方は違って当然です。自分らしく生きることは、自身の幸せ、さらには周りの人の幸せにつながります。大人がそのような視点を持ち、子どもたちの成長を温かく見守っていくことができればと思います。ただし、ここで気をつけなければならないことは、「自分らしさ」と「自分勝手」は違うのだということです。周りのことを考えた上での「自分らしさ」でなくては、ただのわがままになってしまいます。学校の人権教育の目標である「人権尊重の大切さを自覚し、お互いの幸福を実現しようとする子どもの育成」をめざし、子どもたちを支援していきたいと思えます。11月には、人権教育参観日や講演会も予定されています。保護者の皆様、地域の皆様、みんなで「人権」について考えてみたいと思えます。近づきましたらご案内いたしますので、皆さんぜひご参加ください。



七夕飾り作り～地域の方から作り方を教わりました

6月26日(月)、1・2年生が地域の方と一緒に七夕飾りを作りました。地域の方に教えていただいたり、自分で考えたりしながら、様々な飾りを作っていました。切り込みの入れ方一つで広げたときの模様が全く違ってくることに、子どもたちは驚いた様子でした。また、輪や形をつなげて長い飾りもできていました。これらの飾りとみんなの願い事が書かれた短冊を笹に付けて、七夕飾りの完成です。竹は、地域の辻さんが準備してくださいました。みんなの願いが叶うとよいですね。



水泳参観日 ～応援ありがとうございました～

梅雨の晴れ間の中、水泳参観日に多くの保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。1・2年生は、顔をつけたり潜ったり、プールの中でできるようになったことをたくさん披露することができました。3・4年生は、水遊びから一歩進んで泳ぐことに挑戦しました。3年生は今年度から大プールを使用するため、その深さに慣れることから始めていましたが、どの子も自分の目標に向かってしっかりと練習し、その成果を発揮することができました。5・6年生は自由形や平泳ぎに挑戦しました。自己ベスト(距離やタイム)が出た子もいました。友達や保護者の方の応援が届いたようです。



太鼓練習～水軍まつりに向けてがんばっています

7月22日(土)の水軍まつりに向けて、太鼓の練習にも熱が入っています。今年度は、毎週金曜日の朝、練習に取り組んでいます。練習ができる日にちもあとわずかです。失敗を恐れず、堂々とした演奏を披露してくれることを期待しています。保護者の皆様には、送迎等のご協力をお願いしております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

水軍まつりでの披露に向け、意気込みを4年生に聞いてみました。

- 金締めに合わせて、みんなで音を一つにしたいです。水軍まつりはドキドキするけれど楽しみです。
- 他の太鼓とリズムを合わせられるようがんばります。
- 失敗しても楽しく演奏したいです。今は緊張しているので、そうならないように練習をがんばりたいです。
- みんなで音を合わせて、大きな声を出したいです。そのために、残りの練習をがんばります。
- 動きや音を一つに合わせ、きれいな音を出せるようがんばりたいです。
- 緊張すると失敗しそうなので、緊張しないようがんばりたいです。
- くじけずに、練習をしっかりとがんばりたいです。
- 練習では、笑顔で自分から取り組み、みんなと演奏を合わせたいです。本番は気を引き締めてがんばりたいです。



行政相談出前教室

指導者をお招きし、「行政相談」について6年生が学びました。暮らしの中での困り事を解決できる「行政相談」の仕組みがあることを知りました。上関町がより住みよい町になるよう、みんなの声を行政に届けていきたいですね。

